



札幌市自立支援協議会

東区地域部会

第34号 令和6年4月発行

令和5年度東区地域部会の活動報告をいたします！

東区地域部会は平成21年に設置され、東区障がい事業所ガイドブックの発行、介護従事者研修会の実施、地域課題の発掘などの活動を行ってきました。

令和5年度については、障がい者、障がい事業所と市民が楽しみながら交流を深める『ふくしまルシェ』のほか、情報交換・交流を行う『全体会』などを開催しました。また、地域課題に対する取り組みとして強度行動障がいに関する研修を計4回に渡って行いました。今回は、各イベントの内容をご報告します。

ふくしまルシェ

◆実施内容

令和5年11月4日（土）午前11時から、東区民センターにて「つながる輪（わ）」をテーマに「東区ふくしまルシェ」を開催しました。

区内の小規模作業所などによる福祉バザーでは、手作りの手芸品やお菓子、弁当などが販売され、ステージではジャズシンガー黒岩静枝（くろいわ・しずえ）さんのミニライブのほか、障がいのある方や地域サークルによる合唱、フラダンス、ファッションショーなどのステージ発表が行われ、大いに盛り上がりました。また、障がいのある当事者が、サイコロを振って出た目で決められたお題で話す「おしゃべり広場」も初開催し、それぞれが自身の体験をユーモアを交えて話し、来場者は笑ったり、大きくうなずいたりしながら聞いていました。このほか、縁日広場や相談支援事業所による相談コーナー、障害者福祉サービス事業所の紹介コーナーも設けられ、家族連れなど多くの方が楽しんでいました。



ステージ発表の様子



サイコロの出た目でお題を話す
「おしゃべり広場」の様子



縁日広場の様子

札幌市自立支援協議会東区地域部会全体会



◆実施内容

令和5年3月8日（金）午後18時半から、「障がいがあっても住みやすい東区をつくろう！～知る、広げる、繋げる～」をテーマに対面及びオンライン形式のハイブリッドにて開催し、障がい当事者やご家族、障がい福祉サービス事業所職員、教育関係者など、50人が参加しました。

東区地域部会の活動報告を行った後、障がい当事者3名によるシンポジウムを実施。当事者の想いや日常の一コマ、支援者との関わりなど、リアルな声をトークショー形式でお届けしました。シンポジウムの後には、グループ交流会も実施し、交流を深めました。



当事者3名によるシンポジウムの様子



グループ交流会の様子

強度行動障がい支援者育成モデル研修

◆実施内容

部会に寄せられた声や相談をもとに、地域課題を抽出し解決に向けた研修を実施しました。より高度な専門性が必要とされる強度行動障がいのある方との関わり方について、座学、演習、グループディスカッションを行いました。年間4回の実施に対し、約90名の方が参加しました。当該研修は令和6年度も実施します。



札幌市自立支援協議会東区地域部会では、これからもさまざまな取り組みを行ってまいりますので、ぜひ、ご参加ください。